

<インタビュー>

Q1) 進学する大学

共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 建築コース

Q2) アトリエに通った期間（受験対策を始めた時期）

入試 1 ヶ月前から通い始めました。

Q3) 進路を決めたのはいつごろですか？（受験モードにスイッチが入ったのはいつ頃？）

進路を決めたのは高 3 の夏休み前頃です。

Q4) 志望校はどのようにして決めましたか？

オープンキャンパスへ行き直接教授の話を聞いたり、担任の先生と相談して決めました。

Q5) 実技以外の対策はどのように進めていましたか？（AO 入試・推薦入試など）

面接は、あらかじめ過去の受験生の調査書を見てどのような事が聞かれるかを確認し、伝えたいことを纏めてから学校で 1 度面接練習を受けました。

Q6) アトリエのレッスンで一番身に付いたことは何ですか？

通う前よりもお題に対して想像力を膨らませ、自由にデッサンすることができるようになりました。

Q7) アトリエでのレッスンで印象に残っていることはなんですか？

デッサンの講評をする時間がとても楽しく、印象に残っています。

自分では思い浮かばなかった事などをたくさん聞く事ができ、回を重ねるごとにアイデアが沢山蓄積されていきました。

Q8) あなたにとってアトリエスロウパレードはどんな画塾でしたか？

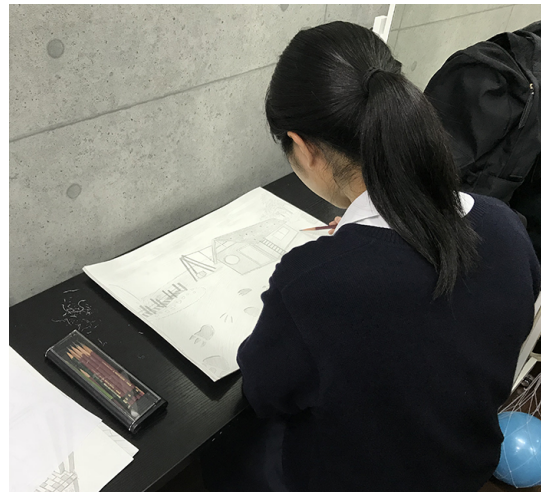
デッサンについて楽しく学べる場所でした。基礎からとても親身に教えて頂けるので、安心して取り組む事ができました。

Q9) 大学に入ってやりたいこと、将来の夢をきかせてください。

人の住みやすい住宅や空間を考え、実際にその模型を作りたいです。

Q10) これから受験を目指す人へアドバイスがあれば教えてください。

受験の準備期間も試験当日も楽しんで絵を描く事が一番大事だと今回受験してみて思いました。頑張ってください。



F.R さん